

みやかん



Mr. みやかん



南川ダム

写真提供：宮城県観光プロモーション推進室

ISO 9001
認証取得

COSMO
人と水の未来をみつめて

耐震性に優れ、地盤変異に対応する ポリテクジョイントシリーズ

水道配水用ポリエチレン管は、その材料特性から伸びが大きく、耐震性に優れ地盤変異に追従する性能を有しています。しかしながら同時に管が伸びることによって管が縮径する為、シールパッキンの構造や離脱防止機構の性能的要求が高く求められます。そこでポリテクジョイントでは、パッキンにリップ部を設けて止水性を高めるとともに離脱防止性能はインナーコアを使用することで、管体強度と同じになっています。

POLITEC規格品 PTC G30

PE継輪

水道配水用ポリエチレン管用両受短管



P管帽

水道配水用ポリエチレン管用管帽



P×カチーヅ3型

水道配水用ポリエチレン管用三受T字管



PGジョイント

水道配水用ポリエチレン管
×ダクタイル鋳鉄管用両受短管



コスモ工業株式会社

<https://www.cosmo-koki.co.jp/>

仙台支店 〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町三丁目4番12号 (TEL)022-238-9511 (FAX)022-238-9512
本社 〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目9番5号 (TEL)03-3435-8805 (FAX)03-3435-8825

主な記事

令和6年度通常総会・懇親会を開催

能登半島地震被災地に水道施設応急復旧隊を派遣
(続編)

水と空気の未来を創造する

宮城県管工業協同組合

INFORMATION

今月の表紙

南川ダム（宮城県大和町）

七ツ森湖とも呼ばれ、季節によって違った景色を楽しむことができます。

表紙写真提供
宮城県観光プロモーション推進室

目次

- ・令和6年度通常総会を開催…………… P 1
- ・令和6年度通常総会懇親会を開催…………… P 3
- ・能登半島地震被災地に水道施設応急復旧隊を派遣（続編）…………… P 4
- ・青下の杜フェスティバル2024開催…………… P 6
- ・令和6年度仙台市総合防災訓練への参加と宮管BCPに基づく情報伝達訓練の実施…………… P 7
- ・宮城県管工事業協同組合連合会令和6年度通常総会開催…………… P 9
- ・日本水道協会東北地方支部幹事都市管理者と全国管工事業協同組合連合会東北ブロック
各県支部長との意見交換会開催…………… P11
- ・社会保険労務士からの目…………… P16
- ・青年部コーナー…………… P18
- ・我が社のおすすめ品！…………… P20
- ・Mr.みやかんの「これ知ってる？」…………… P22
- ・組合のうごき…………… P23
- ・組合員のうごき…………… P25
- ・訃報…………… P27
- ・理事（役員）会報告…………… P28
- ・職員等の人事…………… P33
- ・国税だより…………… P34
- ・諺・漢字コーナー…………… P38
- ・編集歳時記
宮城県管工業協同組合 吉田 秀之…………… P39

○裏表紙広告「コスモ工機 株式会社」

「健康だより」「仙台地名の由来」は、誌面の都合により休ませていただきます。

みなさまのライフラインをサポート



吊タン付



エイム



デップsuUボルト



ウレタンMSタイプ



仙台営業所



配管支持金具の

株式会社

アカギ



アカギのチコロ

仙台営業所 / 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 4-1-19 TEL 022-287-7311

本 社 / 〒104-8251 東京都中央区新富 1-19-2 TEL 03-3552-7331

事業所・販売代理店 / 全国主要都市

令和6年度通常総会を開催 ～第47期理事長に井上環氏が再選～



井上理事長

5月28日(火)、仙台市青葉区の江陽グランドホテルにおいて、令和6年度通常総会を開催したところ、組合員95名（委任状25名、書面議決20名を含む）が出席した。

午後2時、司会の千葉事務局長から、出席組合員数が法定数を満たし、総会が適法に成立していることが報告され、井上理事長から次の挨拶があった。

「今年1月1日、石川県能登地方で最大震度7の地震が発生した。当組合は、仙台市水道局から要請を受け、被災地の水道施設応急復旧作業に組合員2社を新潟市へ、組合員11社を珠洲市へ派遣した。快く承引いただいた組合員企業の皆様に心より御礼申し上げる。また、義援金にご協力いただいた皆様にも改めて感謝申し上げます。

昨年度は、厳しい経済情勢の中、経済事業は当初予算を上回る結果を取めることができ、資材・工事共に利用分量割り戻しを実施させていただくこととした。また、配水管及び給水装置修繕工事、仙台市水道修繕受付センター業務等、担当組合員各社のご協力により、全て履行することができた。

災害、人材、物価高、働き方改革等いろいろと課題はあるが、是非一緒に前へ進みましょう。組合員の皆様には、なお一層のご理解とご協力をお願いしたい」

総会は、議長に(株)同和設備工業所の菅原雅美氏（当組合副理事長）、副議長に(株)加納工業所の福田幸穂氏が就任して議案の審議に入り、吉田専務理事より第1号議案から第6号議案までの各議案が提案説明され、全て原案どおり可決した。

第7号議案の役員改選の件は井上理事長が提案説明し、連記式無記名投票による選挙を実施、当選した理事14名（員外理事3名を含む）と監事3名は、その場で就任を承諾した。

その後、臨時理事会を開催し、第47期理事長に井上環氏（井上設備工業(株)）が再選された外、別記のとおりそれぞれ決定した。

なお、議案項目は次のとおり。



総会の様子

- 第1号議案 令和5年度事業報告書並びに財産目録・貸借対照表・損益計算書・収支決算書及び剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 令和6年度事業計画書並びに収支予算書案決定の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件
- 第4号議案 経費の賦課及び徴収方法決定の件
- 第5号議案 令和6年度組合新規加入者の加入金決定の件
- 第6号議案 令和6年度借入金残高の最高限度額決定の件
- 第7号議案 役員改選の件

第47期役員（敬称略）

理事長	井上	環（再任）	井上設備工業株式会社
副理事長	菅原	雅美（再任）	株式会社 同和設備工業所
同	小林	照和（再任）	株式会社 興盛工業所
専務理事	吉田	秀之（再任）	宮城県管工業協同組合
常務理事	小川	憲昭（再任）	宮城県管工業協同組合
理事	松岡	清一（再任）	株式会社 松清産業
同	小野	修司（再任）	全栄興業株式会社
同	渡辺	毅浩（再任）	中央管工業株式会社
同	郷古	孝雄（再任）	有限会社 藤英工業
同	相澤	良朋（再任）	株式会社 相澤設備
同	大浦	明（再任）	株式会社 仙塩管工事センター
同	服部	達彦（再任）	服部産業株式会社
同	堀	政信（再任）	宮城県管工業協同組合
同	大泉	雄介（新任）	株式会社 北栄工業所
監事	武田	正晃（再任）	株式会社 日幸商會
同	鈴木	恵一（再任）	株式会社 多賀工業所
同	三浦	修（新任）	株式会社 三浦組
常任相談役	渡辺	皓	中央管工業株式会社

また、総会終了後、午後4時30分から表彰式が執り行われ、顕彰状と感謝状がそれぞれ授与された。各受賞者は次のとおり（敬称略）

◎理事長より、業界功労者に対する顕彰状の授与と記念品の贈呈

令和5年度仙台市技能功労者表彰 安曇 直人（ウォーターワークス仙台 株式会社）
第61回技能五輪全国大会敢闘賞 鈴木 真斗（株式会社 興盛工業所）



ウォーターワークス仙台(株) 安曇氏(左)



(株)興盛工業所 鈴木氏(左)

◎理事長より、令和5年度資材利用協力組合員に感謝状と記念品の贈呈

株式会社 ヨネヤマ設備



(株)ヨネヤマ設備 米山社長(左)

令和6年度通常総会懇親会を開催

5月28日(火)、江陽グランドホテルにおいて、通常総会後の懇親会を開催したところ、組合員・来賓等126名が出席した。

午後5時30分、千葉事務局長の司会で開会し、はじめに井上理事長から、「先刻開催した通常総会は、全議案が原案どおり可決承認され、無事滞りなく終了したことを報告させていただく。また、役員改選では理事14名、監事3名が選出され、引き続き理事長を仰せつかった。執行部一丸となって事業推進に取り組ませていただくので、ご指導ご協力をお願いしたい。」と挨拶があった。



加藤仙台市水道事業管理者



佐藤仙台市建設局長



高橋宮城県議会議長



鈴木仙台市議会副議長



佐藤宮城県中央会会長

次に、ご来賓を代表して加藤邦治仙台市水道事業管理者、佐藤秀樹仙台市建設局長からご祝辞を頂戴した。続いて、高橋伸二宮城県議会議長、鈴木広康仙台市議会副議長にご挨拶いただき、佐藤勘三郎宮城県中小企業団体中央会会長の乾杯の発声で祝宴に入った。

総会後の懇親会は、先の能登半島地震における応急復旧活動に従事された組合員企業の方々と、支援活動に従事した組合職員を招待し、お互いの労苦をねぎらいながら和気あいあいと歓談し、午後7時、菅原副理事長による中締めで盛会のうちに散会した。



懇親会の様子

能登半島地震被災地に水道施設応急復旧隊を派遣(続編)

前号では、令和6年元旦の地震発生による、新潟市向け水道復旧応援活動と、2月21日の珠洲市向け復旧隊第1班出発までの経過を報告した。



空気弁修繕状況 (株大盛設備工業)

能登半島6市町の水道施設は甚大な被害を受けていることから、早い段階で、新潟市に続く派遣要請を想定し、当組合配水管部会(仙台市配水管工事業協会)で組織、渡辺毅浩会長)に依頼し、11社から10班を編成し派遣できる体制を整えていた。派遣に協力いただいた組合員は、(株)三浦組、(株)大盛設備工業、佐静建設(株)、坪田工業(株)、(株)ユーワ技研、三豊工業(株)、本山振興(株)、(株)仙塩管工事センター、(株)日幸商會、中央管工業(株)、渡辺建設工業(株)(以上、出勤順)である。

珠洲市対策本部を運営する日水協東北地方支部から作業方針(各県1班ずつ出動し1ヶ月以上連続作業)が示されていたこと、並びに、復旧作業開始時期の現地気候はまだ厳冬期、復旧現場への朝夕の移動に片道2時間、宿舎・食事等の環境不安などもあり、派遣隊員の安全と体調を考慮して、班編成や作業ローテーション等を次のとおり決定した。

- ・復旧作業隊は各社1班5～6名で編成し、往路(800km)1日、現地作業日数4日、復路は疲労を考慮して途中で宿泊休養を入れて2日の日程とし、合わせて1週間サイクルの派遣とする。
- ・作業支援隊として当組合職員2名が常時同行し、関係先との連絡調整、班交替時の受入引継業務、資材調達運搬、食料調達、その他復旧作業隊の負担軽減につながる業務を引き受ける。支援隊1班の現地活動日数は5～6日とし、復旧作業隊と同時に交替しない。

このような方針のもと、2月20日に支援隊がレンタル品受け取り等のため先発して、復旧作業隊の

受け入れ体制を整備し、翌21日に復旧作業隊第1班として(株)三浦組が珠洲市に向かうこととなった。以降22日から4月1日までの40日間、組合員の協力により、スケジュール通りの派遣と復旧活動を続けることが出来た。

現地では、毎朝6時に宿舎を出発して市対策本部に参集し、当日の作業指示を受け、主に配水管の漏水修繕にあたった。降雪、湧水、材料不足、漏水箇所特定困難等、さまざまな問題に悩まされ、宿舎への帰着が夜遅くなることもあったが、地元住民の皆様からの感謝の声にも励まされ、経験豊富な作業隊員が一つ一つ対処し、順調に復旧活動を進めた。



既設管切断状況 (佐静建設(株))



人力掘削状況 (坪田工業(株))

これまでに経験のない長期間の派遣であることから、作業に使用する資機材のうち、小型バックホー、3トンドンプ3台、舗装カッター、配ポリ融着機、夜間照明、保安用品、矢板等土留め資材はレンタル品を珠洲市内の作業基地に配備し、各班が継続して使用した。このことにより、仙台⇄宿舎間及び毎日の宿舎⇄珠洲市間の往復移動は、各社の工作車と荷物車(1ボックス車)2台で済ませることができ、事故防止、運転負担軽減、省エネに寄与することができた。さらには、当組合の後を引き継ぐ福島県管連チームの依頼で、レンタル資機材の殆どをそのまま引き継ぐこととなり、全管連東北ブロックでの連携がますます深まることとなった。



仕切弁筐修繕状況 (株)ユーワ技研

宿舎については、先遣調査隊が下見していた七尾市和倉温泉の被災旅館(断水・食事無し・風呂無し)の大部屋等を継続して使用した。早朝夜間の出入り、工事車両の駐車、さらに作業班の交替時には宿泊者・車両数が倍増するなどの心配もあったが、施設側には柔軟に対応いただき、42日間で延べ353名が宿泊することが出来た。宿舎から珠洲市本部まで片道約80kmというハンディはあったが、トータル的には適切な選択だったと考えている。



本管修繕状況 (三豊工業株)

当組合では前年に事業継続計画(BCP)を立ち上げ、組合員及び組合職員間の安否確認や情報連絡網強化を目的として、スマートフォンによるチャット環境を整備していた。このツールを有効活用するため、支援にかかわる担当者間でグループチャット網を構築し、日常の報告連絡や修繕現場の写真を共有することで、関係者全員が容易に活動状況を把握することが可能となり、情報共有化とモチベーションの向上につながった。

仙台と現地間の移動日を含めると、44日間で延べ465名が珠洲市での復旧活動に携わることとなったが、全員が無事故、無災害で帰還することができた。これも偏に組合員各社の確かな技術力と高い安全意識に裏付けられたものと確信している。執筆時点で、珠洲市は未だ断水戸数1,510戸、断水率31%、下水道排水設備(浄化槽を含む)でもその多くが使用不能という状況が続いている。東北地方からの支援活動は4月末で完了しているが、当初見込み通り5月末には断水が解消され、1日も早く日常が戻るように願っている。

仙台と現地間の移動日を含めると、44日間で延べ465名が珠洲市での復旧活動に携わることとなったが、

火無し工法だから、

1. ロウ付け不要
2. 施工時間を短縮
3. 火災・火傷の心配なし

ワンタッチ継手だから、

4. 特殊技能不要・締付け工具不要

「冷媒銅管用 ワンタッチ継手」

エフ-1
ワン

流体をコントロールするのが仕事です。

株式会社 タブチ

商品のお問合せは **06-6708-1051**
専用回線

受付時間 平日 9時 12時 13時 17時 (土日祝日 弊社休業日は除く)

青下の杜フェスティバル2024開催

6月1日(土)、仙台市青葉区の仙台市水道記念館・青下水源地で仙台市水道局、(公財)仙台市水道サービス公社、青下の杜プロジェクト協力企業の共催による「青下の杜フェスティバル2024」が初開催された。このイベントは、水源の大切さを学びながら自然を感じて楽しむことを目的に企画されたものである。

開会時刻の午前10時前には駐車場が満車になるほどの盛況振りで、多くの家族連れが詰め掛けた。会場内には、鳥の巣箱作りが体験できる工作コーナー、水道記念館&青下第一ダム見学ツアー、ポンプ車・ごみ収集車・給水車等のはたらく車の展示、薪割り・花植え体験、ラグビーボールを使って遊ぶコーナー、カレーやクレープ等を提供するキッチンカーなど様々なブースが設けられ人気を博していた。

当組合は青下の杜プロジェクト協力企業の一員として、大成機工(株)と水のマエザワ(前澤給装工業(株)・前澤工業(株)・前澤化成工業(株))からご協力をいただき、『水の音楽会』と称した音楽イベントを企画した。音楽会では、『Eryca (sax/vo) & 佐竹彩 (E.pf)』による“水”と“風”をモチーフにしたオリジナル曲のほか、ハワイ語での「ハナミズキ」や「涙そうそう」、子供向けの「魔女の宅急便」や「となりのトトロ」などの楽曲が披露され、軽快なトークを交えながら多彩な音楽で来場者を楽しませ、綺麗な歌声が場内に響き渡っていた。



出展ブースと工作コーナーの様子



様々なキッチンカーがありました



大盛況だった水の音楽会



佐竹彩さん(左)、Erycaさん(右)

クダイトの
迂回ユニット

あらゆる局面に対応する
GX形 B・Bユニット

少ない資材、少ない継手数で多種多様な障害物を迂回します。

ニーズに技術で応える
株式会社クダイト
URL <http://www.kurodite.co.jp/>

仙台営業所 仙台市若林区卸町1-6-15(卸町セントラルビル)
〒984-0015 電話(022)283-5959
営業本部 愛知県高浜市八幡町1丁目1番地1
〒444-1302 電話(0566)53-0901

令和6年度仙台市総合防災訓練への参加と 宮管BCPに基づく情報伝達訓練の実施

～水道局と当組合配水管部会員・宅内給装部会員による合同訓練も同日実施～



本部テントの様子（於：消防学校）

出、外部給電、道路啓開、仮設トイレ供給等12種の訓練で構成され、その一つである応急給水訓練では、水道局危機管理室及び給水装置課の指導のもと、他団体からの参加者11名、給水車3台と連携して、一つひとつ手順を確認しながら作業を進めた。

当日は、朝8時45分に水道局卸町庁舎に集合し、仮設水槽(1 m³) 2基の積込と給水車への注水補給を行ったのち、車列を組んで訓練会場である県消防学校に向かった。屋外グラウンドわきの応急給水訓練会場に配備完了後は、訓練視察者や報道関係者に対して、仮設水槽組立、注水補給及び給水活動の各手順を公開した。

さらに今回は、水道局のご協力をいただき、新たな取り組みとして、市総合防災訓練と連動して、より多くの組合員が参加できる応急復旧訓練と応急給水訓練を企画し、実施することができた。応急復旧訓練は、水道局大野田庁舎と大野田水管橋（茂庭第一・第二配水幹線）を会場に、当組合配水管部会員（仙台市配水管工事業協会会員で構成）25社が

6月12日(水)、仙台市宮城野区の宮城県消防学校において仙台市の総合防災訓練が開催され、防災関係機関及び災害時応援協定締結団体等が連携した実動訓練が実施された。

当組合は、仙台市水道局と締結している「災害時等における水道施設復旧等の応援に関する協定書」に基づく応援要請を受け、組合職員3名とトラック1台が出動し、応急給水訓練に参加した。

総合防災訓練は、長町—利府線断層帯を震源とする直下型地震により、市内で震度6強を観測し、ライフラインの途絶等の被害が発生しているという想定で行われた。訓練は建物救出、火災防御救



仮設給水槽組立（於：消防学校）

参加し、南配水課の指示のもと、大野田水管橋施設（φ1100管路、空気弁、伸縮可とう管、トラス、橋台等）の緊急点検を行い、調査結果を報告した。応急給水訓練は水道局卸町庁舎を会場に当組合宅内給装部会の担当理事と地区連絡会幹事会社から6社が参加して、危機管理室の指導のもと、仮設水槽の組立、アルミ水槽の運搬積込、注水補給の訓練を行った。

訓練当日は、朝から晴れて、午前中には今年最高の29度を記録した。参加者は強い日差しのもと熱中症に注意しながら、手際よく訓練を行った。



アルミ水槽積込訓練（於：水道局卸町庁舎）



管路施設（大野田水管橋）点検

水道局ではローリー型給水車6台（2㎡3台、3㎡2台、4㎡1台）を保有し、速やかな応急給水活動に備えているが、さらに広域的な断水が発生した場合を想定して、車載型アルミ製水槽34基（1㎡28基、2㎡6基）と仮設水槽64セットを各浄水場等に配備している。有事の際、日水協による全国からの支援部隊が活動を始めるまでは、まず地元である当組合の会員が、アルミ水槽を搭載したトラックや仮設水槽を用いて市民に水を供給する役目を担っている。その後は配水管や給水装置の漏水修繕工事に人材と資機材を集中し、早期の断水解消に努めなければならない。

今回の訓練は多くの組合員にご参加いただき、当組合が仙台市の水道ライフラインを先頭に立って守っていく役割があるということを改めて認識することができた。

また同日朝、今年4月から運用を開始している「宮管BCP」に基づく初めての安否確認訓練を行った。在宅時に被災したという想定で、組合員と組合職員を対象に、スマートフォンのチャット機能を用いて安否の問いかけを一斉送信し、返信された情報から、関係者の安否や災害時の事業継続に投入できるリソース（人員・資機材・情報）がこれまで以上に迅速かつ確実に把握できることが確認できた。今後も繰り返し訓練することで一層習熟度を高め、チャット機能を活用した新たな取り組みについて検討していきたい。



点検報告のまとめ（於：水道局本庁舎）



総合防災訓練の参加者（於：水道局卸町庁舎）

宮城県管工事業協同組合連合会令和6年度通常総会開催 ～第16期会長に井上理事長が再任～

5月30日(木)、石巻市の石巻グランドホテルにおいて、宮城県管工事業協同組合連合会（略称：宮管連）の令和6年度通常総会が開催され、会員等34名が出席した。

午後4時、当組合（宮管連事務局）の千葉事務局長の司会で開会し、はじめに井上会長から挨拶があった。続いて、出席会員の報告と来賓紹介が行われた後、井上会長が議長に就任して議案の審議に入った。

議事は、宮管連の堀専務理事（当組合理事）から各議案の提案説明がなされ、全て原案どおり可決された。

第7号議案の役員改選の件は指名推選と決し、登米市管工事業協同組合の千葉理事長、岩沼市管工事業協同組合の小野代表理事、大崎市管工事業協同組合の高橋理事長が選考委員を務め、理事12名、監事2名を選考、指名を受けた各氏は満場一致の賛同を得て、その場で就任を承諾した。

その後、理事会を開催し、当組合の井上理事長が第16期会長に就任した。



総会の様子

[議案項目]

- 第1号議案 令和5年度事業報告書並びに財産目録・貸借対照表・損益計算書・収支決算書及び剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 令和6年度事業計画書並びに収支予算書案決定の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件
- 第4号議案 経費の賦課及び徴収方法決定の件
- 第5号議案 令和6年度新規加入者の加入手数料決定の件
- 第6号議案 令和6年度借入金残高の最高限度額決定の件
- 第7号議案 役員改選の件

[第16期役員]

会 長	井 上	環 氏	(再任)	宮城県管工業協同組合
副 会 長	千 葉	信 宏 氏	(再任)	登米市管工事業協同組合
同	佐 藤	康 浩 氏	(再任)	名取市管工事業協同組合
専務理事	堀	政 信 氏	(再任)	宮城県管工業協同組合
理 事	小 野	貴 市 氏	(再任)	岩沼市管工事業協同組合
同	菅 原	雅 美 氏	(再任)	宮城県管工業協同組合
同	高 橋	淳 氏	(再任)	多賀城市管工事業協同組合
同	高 橋	伸 嘉 氏	(再任)	大崎市管工事業協同組合
同	廣 中	孝 彦 氏	(再任)	石巻広域管工事業協同組合
同	本 田	哲 也 氏	(再任)	気仙沼管工業協同組合
同	伊 藤	恵 悦 氏	(再任)	栗原市管工事協同組合
同	高 橋	敬 氏	(再任)	白石市管工事業協同組合
監 事	高 橋	文 彦 氏	(再任)	石巻広域管工事業協同組合
同	菊 地	紳太郎 氏	(再任)	大崎市管工事業協同組合

総会終了後、午後5時30分から表彰式と懇親会が行われ、会員及び来賓等41名が出席した。井上会長の挨拶の後、業界功労者に顕彰状、優良従業員に表彰状がそれぞれ授与された。

次いで、開催地を代表して、石巻広域管工事業協同組合の廣中理事長から歓迎の挨拶があり、続いて来賓を代表して、齋藤正美石巻市長、日本水道協会東北地方支部長（代理：仙台市水道局宮野知生給水部長）から祝辞を頂いた後、来賓紹介が行われ、日本水道協会宮城県支部長（代理：石巻地方広域水道企業団 木村剛事務局長）の乾杯の発声で懇親会が開宴した。



石巻広域管工事業（協）
廣中理事長



齋藤石巻市長



仙台市水道局
宮野給水部長



石巻地方広域水道企業団
木村事務局長

懇親会は和やかに歓談し、午後7時40分、司会から来年の総会開催地が大崎市になったことが報告された後、大崎市管工事業協同組合の高橋理事長による挨拶と三本締めで散会した。

当日の各表彰受賞者は次のとおり。（敬称略）

[業界功労者顕彰]

国土交通大臣表彰

佐藤 康浩 株式会社 いこい住設（名取市管工事業協同組合）

[優良従業員表彰]

今野 英行 株式会社 橋本建設（石巻広域管工事業協同組合）

佐藤 正浩 有限会社 高信工業（石巻広域管工事業協同組合）

渡辺 和浩 中央管工業 株式会社（宮城県管工業協同組合）



業界功労者顕彰を受ける佐藤氏（右）



優良従業員表彰を受ける今野氏（右）

日本水道協会東北地方支部幹事都市管理者と全国管工事業協同組合連合会東北ブロック各県支部長との意見交換会開催



鹿野全管連東北ブロック長

4月12日(金)、仙台市宮城野区の仙台ガーデンパレスにおいて、日本水道協会(略称:日水協)東北地方支部幹事都市管理者と全国管工事業協同組合連合会(略称:全管連)東北ブロック各県支部長との意見交換会が開催され、日水協東北地方支部より24名と全管連東北ブロックより28名が出席した。

午後4時、全管連東北ブロック事務局の千葉事務局長が開会を宣し、はじめに全管連の鹿野淳一東北ブロック長から、次いで日水協東北地方支部長(仙台市長)に代わって加藤邦治仙台市水道事業管理者からそれぞれ挨拶があった後、各議題について、全管連側から主旨説明を行い、日水協東北地方支部から次のとおり見解が示された。

(1) 耐震化適合率及び上下水道一体効率化事業について

年初めの能登半島地震により、半島全域の断水が大規模に発生し、市民生活に甚大なる支障を来す事態となりました。震度7の地震により、浄水場の機能停止や水道管の破損は多数と見られ、その復旧には長期的な時間と経費を要するものと思われま

国土交通省では「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく水道の耐災害性強化を進めており、上水道管路の耐震化について、基幹管路の耐震適合率を令和10年度まで60%と定めており、令和7年度の目標は54%としております。

災害協定に基づく水道管の復旧工事を担う管工事業協同組合としても、震災に対し被災を最小限とし復旧時間の加速化が重要と考えております。

つきましては、人口が集中する各県支部長都市における耐震化率及び目標達成に向けた取組み等について、ご教示願います。

また、水道に関する令和6年度予算の概要では、上下水道一体効率化事業が新たに創設され、基盤強化の取組みについて効率的で持続的な、上下水道が連携した耐震化を推進するための経費が皆増されておりますが、東北県内において計画策定の意向があれば、計画の概要等について、あわせてご教示頂きますようお願い致します。



会議の様子

(1) に対する見解

各県支部長都市における基幹管路の耐震適合率は、30.6～70.6%【※1】と幅がある状態だが、それぞれ表1(掲載は省略)に記載のとおり耐震化目標達成に向けて鋭意取り組んでいるところである。

仙台市を一例に挙げると、地震等の災害発生時の被害や漏水の発生リスクを低減させるために、管路更新のペースを上げて、管路の更新・耐震化を行っている。その財源の一つとして、国庫補助を活用しながら管路耐震化を進めている。

また、国庫補助を活用する上下水道一体効率化事業については、採択条件の不透明なことから、採

択条件の動向を注視しながら進めていく予定としている。

【※1】厚労省R5.3.6発表_水道事業における耐震化の状況（令和3年度）

（2）水道工事設計に伴う主な歩掛・設計単価・諸経費等の変更点について

令和6年度から厚生労働省から国土交通省に移管になったことで、水道工事設計においての違い等がございましたら、ご教示願います。

（2）に対する見解

日本水道協会からの質問に対する厚生労働省の回答によると、「令和6年度に適用する歩掛表については例年通り通知する予定」とされており、市場動向等を踏まえた定期的な改定は例年通りに行われるものと思われる。

なお、今回の行政移管に伴う変更の有無については承知していない。

（3）重層下請構造の改善に向けた現状について

国土交通省では、平成28年度の中央建設業審議会・社会資本整備審議会産業文化会建設部会基本問題小委員会中間とりまとめの中で、課題に関する対応の方向性として、重層下請構造は個々の企業において、工事内容の高度化等による専門化・分業化、必要な機器や工法の多様化への対応等のため、ある程度は必然的・合理的な側面があるとされる一方、重層的な施工体制では、施工に関する役割や責任の所在が不明確になること、品質や安全性の低下等様々な影響や弊害が指摘されています。

建設業の中の一つである管工事業が、下請けの階層に甘んじることなく、主体的な立ち位置で将来にわたり配水管工事を請け負っていくためには、建設生産システムの適正化や技術や担い手の確保・育成に関わる様々な課題について、管工事業界として積極的に対処していかなければならないと考えております。

つきましては、施工体制の適正な管理による不要な重層化の防止と、管工事業者が配水管工事と給排水衛生工事の入札に参加できる資格要件の設定について、重層下請構造の改善の観点からご対応をお願い致します。

（3）に対する見解

一般に、工事の下請に際しては直ちに発注者に通知することとされており、発注者としても、その都度、不要な重層化を回避する観点で施工体制の確認を行っているところである。

また、資格要件についても、工事の内容に応じて適切に設定していく。さらに、下請重層化の抑制のためには、1次や2次の専門工事業者が中核的な技能労働者を雇用しやすい環境とすることが有効であるため、発注工事の施工時期の調整等、業務平準化のための環境整備に取り組んでいく。

（4）水道事業予算の「見えぬ化」の懸念と国土交通省所管の社会資本に組み込まれる水道事業の独自性の継続について

令和6年度の国の予算概要が厚生労働省と国土交通省連名で公表されました。これまで水道施設の基盤強化を目的として設けられていた生活基盤施設耐震化等交付金の大部分が、移管とともに防災・安全交付金に移行し、国土交通省が所管する数多くの基幹事業整備費の内数となり、実際の予算額は読み取れなくなりました。

地方公共団体が、自由に、防災・安全に関する整備計画内の各事業に交付金を充当できるというこ

とで、従来から確保していた水道事業予算が、今以上に他事業に流用されないことをお願い致します。

また、交付金の主旨である、都市インフラの総合的な老朽化対策という観点で、土木工事業者を元請けとした一括発注について拡大されることを懸念しているところです。

単なる公共事業とは異なり、地方公営企業として安全安心の水を安定的に供給してきた実績から、これまで同様、管工事業者を主体とした工事発注を継続して頂くようお願い致します。

(4) に対する見解

日本水道協会では、水道行政移行に関する厚生労働省の意見交換の場で、水道事業予算の確保について協議し、さらに新たな財源を確保すべく「水道事業に対する財政支援の拡充及び要件の撤廃等」を関係省庁に陳情を行っている。

また、水道事業を持続するためには、管工事業者の協力が必要不可欠である。各水道事業者で管路更新の必要性が増している状況の中、東北地方全体として今後も継続した工事発注に努めていく。

(5) 「ウォーター P P P」の導入における災害対応力の維持について

維持管理・更新を上下水道一体でマネジメントすることで、水事業の効率化・基盤強化を図る「ウォーター P P P」の導入支援が令和 5 年度補正予算に計上されました。更に水道事業体に対しては、管路を取り込んだ総合的マネジメントの導入を補助金支給の要件としていますので、今後導入が進むと見込んでいます。

近年、災害が激甚化、頻発化しており令和 6 年元旦には能登半島地震が発生し、直後から日水協による相互応援の枠組みにより、全国から管工事業者が一日も早い復旧を目指して被災地に駆けつけています。

この様な中で、「ウォーター P P P」の導入が進んでいくと特に災害時においては、インフラとしてそれぞれが待ったなしの対応を求められ、平時を想定して限界まで効率化した維持管理体制では災害対応力の低下が懸念されるところです。

「ウォーター P P P」の導入にあたってはこれまで醸成してきた「水道一家」のモチベーションを保ちつつ、災害対応力が維持できるようご配慮をお願い致します。

(5) に対する見解

この度の能登半島地震をはじめ、これまでの災害対応には多大なる協力を頂いている。この場を借りて、あらためて御礼申し上げたい。

さて、「ウォーター P P P」は、現時点では国庫補助の採択基準が不明であることなどから、我々水道事業者としては、今後の動向を注視しながら情報収集を行っているところである。人口減少に伴う料金収入の減少や更新需要の増大等により、より一層効率的な事業運営が求められており、官民連携手法についても様々な検討が進んでいくものと思われる。

このような状況ではあるが、近年自然災害が頻発しており、水道事業者においても、これらに迅速に対応できる体制を維持しなければならない。このため、より効率的な技術継承を継続するなど、これまでの知見・経験を最大限に生かしながら、災害対応能力の維持に努めていきたいと考えている。

なお、災害対応は皆様方の協力も必要不可欠であることから、引き続き、宜しくお願いしたい。

なお、双方の出席者は次のとおり。

※出席者（順不同・敬称略）

日水協東北地方支部（◎地方支部長都市）

◎仙台市	水道事業管理者	加藤邦治
青森市	次長	我満智
八戸圏域水道企業団	副企業長	三浦哲也
秋田市	上下水道事業管理者	工藤喜根男
大館市	建設部長	柏山一法
盛岡市	上下水道局上下水道部次長	山路聡
久慈市	上下水道部長	笹原賢二
山形市	上下水道事業管理者	伊藤浩之
酒田市	上下水道部長	高橋春樹
石巻地方広域水道企業団	事務局長	木村剛
大崎市	上下水道部長	中田健一
郡山市	上下水道事業管理者	野崎弘志
福島市	水道事業管理者	清野一浩
鶴岡市	上下水道部総務課長	橋潤一
青森市	企業局水道部総務課主査	野澤聡史
秋田市	上下水道局総務課長補佐	村上豪
山形市	上下水道部総務課総括主幹（兼）課長補佐	小鹿真之
事務局（仙台市）	水道局次長	下山田健二
同	水道局次長	佐藤康浩
同	水道局給水部長	宮野知生
同	水道局総務部総務課長	脇田清
同	水道局総務部総務課主幹兼研修係長	松岡裕治
同	水道局総務部総務課研修係主任	小野寺天
同	水道局総務部総務課研修係主任	真部拓也

全管連東北ブロック（◎ブロック長）

全国管工事業協同組合連合会	相談役	渡辺皓
◎山形県管工事業協同組合連合会	会長	鹿野淳一
同	副会長	遠藤史郎
同	事務局長	高橋孝治
青森県管工事業協同組合連合会	会長	坂本憲昭
同	理事兼事務局長	大坂誠
岩手県管工事業協同組合連合会	副会長	八重樫敏
同	事務局長	鎌田基功
宮城県管工事業協同組合連合会	会長	井上環
同	副会長	千葉信宏
同	副会長	佐藤康浩
同	専務理事	堀政信
同	理事	小野貴市
同	理事	高橋伸嘉
同	理事	廣中孝彦
同	理事	伊藤恵悦

同
秋田県管工事業協同組合連合会
同
秋田管工事業協同組合
福島県管工事業協同組合連合会
同
同
同
事務局（宮城県管工業協同組合）
同
同
同

理事
理事長
統括事務長
常務理事兼事務局長
会長
副会長
副会長
副会長
専務理事
常務理事
事務局長

高橋 敬
太田 博之
佐藤 弘幸
佐々木 康元
松原 文司
小林 仁一
佐藤 修久
古長 浩之
吉田 秀之
小川 憲昭
千葉 史規
小林 東暉



用途に合わせて選べる **TAK**の水道管シリーズ

製造、販売

- ステンレスプレファブ鋼管
- 硬質塩化ビニルライニング鋼管
- 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
- ポリエチレン粉体ライニング鋼管
- ナイロンコーティング鋼管
- 鋼管プレファブ管
- 水輸送用塗覆装鋼管
- 水道用ポリウレタン塗覆装鋼管
- 集合住宅給水システム
- 鋼管継手・銅製プレファブ管
- 伸縮可撓継手
- スネークジョイント
- フッ素樹脂ライニング鋼管
- 特殊ダクト

株式会社 **多久製作所**

アクア・プラントカンパニー 東日本水道営業統括部 東北グループ

〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井四丁目 26 番地 2 TEL.(022)288-2161 FAX.(022)288-2164

<http://www.tak-ss.co.jp/>



さびない、軽い

ASAHIAV

樹脂製バルブ

しかも丈夫で長持ち

🔍 旭有機材 管材 検索

駆動部まで高耐食の

バタフライバルブ57型エア式AR型 お問い合わせ：旭有機材株式会社 管材システム事業部 東京営業所 TEL：03-5826-8829/FAX：03-3834-7592

ダクスタイル管

日本鑄鉄管(株) 特約店

ナンブ

株式会社

ナンブ

代表取締役 植原 文夫

(本社) 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 3-6-7
(東北営業所) 〒981-3215 仙台市泉区北中山 4-1-2

電話 03(5809)0562(代) FAX03(5809)0563
電話 022(379)4393(代) FAX022(379)4394



令和6（2024）年度注目の助成金

北山 F P 社会保険労務士事務所
代表 北山 茂治

令和6（2024）年度の助成金は、かなり充実しています。新設された助成金や再開された助成金、そしてレベルアップした助成金など様々です。今年度注目の助成金を見てみましょう！

<働き方改革推進支援助成金（業種別課題対応コース：建設業）>

このコースは、今年度に時間外労働の上限規制が適用された業種のための助成金のコースです。昨年度も類似の助成金はありましたが、今年度はさらに充実しています。

成果目標が5つあり、その成果目標を達成すると、それぞれの成果目標に応じて、助成対象となる取組（※1）の実施に要した経費の一部が支給されます。

（※1）助成対象となる取組とは、労働生産性を上げるために導入または実施した機械機器（フォークリフト・軽トラック等）や研修等

成果目標は次の①～⑤です。

- ①月60時間を超える36協定の時間外・休日労働時間数を縮減させること。
 - ・時間外労働と休日労働の合計時間数を月60時間以下に設定
 - ・時間外労働と休日労働の合計時間数を月60時間を超え月80時間以下に設定
 - ②年次有給休暇の計画的付与制度を新たに導入すること。
 - ③時間単位の年次有給休暇制度を新たに導入し、かつ、交付要綱で規定する特別休暇（病気休暇、教育訓練休暇、ボランティア休暇、不妊治療のための休暇、時間単位の特別休暇）のいずれか1つ以上を新たに導入すること。
 - ④9時間以上の勤務間インターバルを導入すること。（新規導入、適用範囲の拡大、時間延長）
 - ⑤全ての対象事業場において、4週における所定休日を1日から4日以上増加させること。
- （※2）上記の成果目標に加えて、指定する労働者の時間当たりの賃金額を3%以上または、5%以上で賃金引き上げを行うことを成果目標に加えることができます。

助成額は次のⅠとⅡのいずれか低い額。

- Ⅰ 下記1. から5. の上限額及び6. の加算額の合計額
- Ⅱ 対象経費の合計額×補助率3/4（4/5の場合もある）

上記Ⅰの上限額

1. 成果目標①の上限額
 - 36協定で月80時間超の事業所で月60時間以下に設定した場合250万円
 - 36協定で月80時間超の事業所で月60時間超月80時間以下に設定した場合150万円
 - 36協定で月60時間超の事業所で月60時間以下に設定した場合200万円
2. 成果目標②の上限額25万円
3. 成果目標③の上限額25万円
4. 成果目標④の上限額
 - インターバル休憩時間11時間以上120万円
 - インターバル休憩時間9時間以上11時間未満100万円
5. 成果目標⑤の上限額
 - 1日増加ごとに25万円（最大100万円）
6. 賃金引き上げの場合は加算があります。（従業員数30名以上の場合）

<業務改善助成金>

毎年約40円ずつ上がる最低賃金、それに対応する助成金はこれです。最低賃金+50円以内の従業員がいる事業場が対象になります。(宮城県の場合は時給923円から973円の中の従業員がいる事業場)

例えば、アルバイト4人の時給を950円から980円に引き上げた場合、従業員30人未満の事業場では上限額100万円でCADシステム導入の費用75%の助成金が支給されます。

業務改善助成金は最大600万円まで支給される、人気のある助成金の一つです。

<人材確保等支援助成金(人事評価改善等助成コース)>

3年ぶりに再開した助成金です。新たに人事評価制度を整備して3%以上の賃金アップと30%以下の離職率を達成すると目標達成助成金として80万円支給されます。

離職率の確認には、計画書提出前の1年間と人事評価制度開始後の1年間を比較します。

ただ、助成金計画書を提出してから助成金が支給されるまで2年弱かかります。

<両立支援助成金に新設コースが2つ>

男女問わず育休を取るのわかっているなら、まず申請しましょう。

女性従業員の育児休業には、両立支援金等助成金「育児休業等支援コース」があります。

男性従業員の育児休業には、「出生時両立支援コース」があります。

その他にも、「育休中等業務代替支援コース」は、育児休業従業員の代替従業員を雇用して出産後6か月以上業務した場合に最大675,000円の助成金が支給されます。

新設の「柔軟な働き方選択制度支援コース」は、小学校入学前の子供を養育する従業員が、柔軟な働き方ができるように、5つの「柔軟な働き方選択制度」から2つ以上選択し、従業員が、導入した制度を実際に1つでも利用すると、助成金が支給されます(1年度に5人まで申請可能です)。

5つの「柔軟な働き方選択制度」とは、①始業時刻などの開始時刻の変更②育児のためのテレワークなど③短時間勤務制度(3歳以上小学校入学前の子どもを持つ従業員のみ)④保育サービスの手配・費用補助制度⑤子の養育を容易にするための特別有給休暇

<キャリアアップ助成金(正社員化コース)>

これも人気のある助成金の一つです。有期契約社員で採用して6か月经過後に正社員に転換すると助成金が正社員転換後6か月经過後に40万円、12か月後に更に40万円の計80万円が支給されます。正社員昇格時に賃金を3%以上アップする必要があります。また賞与または退職金を新たに付与することも必要です。

<人材開発支援助成金(事業展開等リスクリング支援コース)>

「新規事業の展開に伴う人材育成」または「業務効率化や脱炭素化に取り組むためデジタル・グリーン化に対応した人材の育成」を図るため、従業員がそのための研修等を受けた場合に、「訓練経費」や「賃金」の一部について助成金を支給します。キャリアアップ助成金(正社員化コース)につながるとさらに95,000円の加算があります。ドローンを使った業務を始めるならまず申請しましょう。

他に興味を引くものとして、熱中症対策として体温を下げるための機能のある服の導入も可能な「エイジフレンドリー補助金」(60歳以上の従業員がいる事業場)などもあります。

助成金は実に80種類ほどありますので、他にも御社にマッチした助成金があるはず。「令和6年度 雇用・労働分野の助成金のご案内(簡略版)」厚生労働省を参照してみてください。

なお各助成金の詳細は、厚生労働省ホームページから、興味のある助成金のパンフレットやマニュアルを確認してください。

令和5年度卒業式を開催して

卒業式実行委員 遠藤 浩二 (株丸浩設備工業)

3月9日(土)、仙台市青葉区のホテルメトロポリタン仙台内のル・リアンにて令和5年度宮管青年部卒業式を開催しました。会場は、先輩方の門出をお祝いするのにふさわしい素敵な場所でした。

ご卒業される三浦修先輩(株三浦組)、羽根川竜先輩(株羽根川設備工事)、大友進先輩(東水工業株)を迎え、総勢19名が集まりました。

長谷川汐卒業式実行委員(有長谷川設備)の司会で開会し、はじめに本山泰督会長(本山振興株)の挨拶があった後、記念品贈呈、集合写真撮影を行いました。その後、パーティー会場に移動し、高田浩之代表幹事(ウォーターワークス仙台株)の乾杯の発声で開宴となりました。



本山会長



高田代表幹事

式は進み、送辞・答辞が行われました。送辞は、三浦先輩には渡辺啓一郎副会長(渡辺建設工業株)から、羽根川先輩には神田和隆監査から、大友先輩には本山会長から、素晴らしい思い出と共にお祝いの言葉が述べられました。何年にもわたり宮管青年部に貢献されてきた先輩方の背中を見て、「これからも良い歴史を受け継いでいかなければ」とより一層身の引き締まる思いです。

本山会長から締めめの挨拶があり、その後、恒例のハンドアーチにて卒業生が退場し、散会となりました。

その後二次会もありましたが、この場では語りつくせないなので、省略いたします。

最後になりますが、卒業された御三方、お疲れ様でした。



卒業された方々(花束左から三浦先輩、大友先輩、羽根川先輩)

～新入会員の紹介～

(掲載は所属会社名50音順)



- 氏名 阿部 瑞樹 (あべ みずき)
- 会社名 (株)伊藤工業所
- 役職名 工事部 現場代理人
- 趣味・特技 (趣味) ドライブ、ゲーム・(特技) 野球、卓球
- 青年部に望むこと、青年部でやってみたいこと

諸先輩方との意見交換等で多くのことを学ばせていただき、青年部の一員として活躍できるように頑張ります。よろしくお祈いします。



- 氏名 渡辺 悠斗 (わたなべ ゆうと)
- 会社名 中央管工業(株)
- 役職名 設備工事部 現場代理人
- 趣味・特技 ブラックバス釣り・スケートボード
- 青年部に望むこと、青年部でやってみたいこと

諸先輩方との交流の機会を活かし多くの事を学び、青年部会員の一人として研鑽に励む所存です。皆様、ご指導ご鞭撻の程宜しくお祈い致します。

長年の経験・技術で水道事業に貢献致します。

水道用ゴム輪・フランジパッキン・ポリエチレンスリーブ・サンエコシート・埋設シート・管明示テープ・ロケーティングワイヤー



水道用ゴム輪



フランジパッキン



ポリスリーブ



溶剤浸透防護スリーブ



水圧試験機本体



折り畳み開栓機

日本水道協会第1種検査工場 ISO9001:2015(本社・滋賀工場) ISO14001:2015(滋賀工場) 認定取得



サンエス護工業株式会社

仙台支店

〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井五丁目1番地の3
TEL 022-287-1601 FAX 022-287-5383

町野式口金内蔵

ラクエア

耐震補修弁

マルチガスケット



時代に応える製品で
安心・安全な水を届けます。

水道用バルブから水処理まで



株式会社 **清水合金製作所**

仙台営業所 仙台市若林区河原町1-5-1 ハイツ河原町 TEL 022-217-1312 FAX 022-217-1320
本社(滋賀県彦根市)・札幌・青森・東京・名古屋・大阪・中国四国・九州

株式会社 **キッツ** の 給水装置用製品

- サドル付分水栓
- ボール止水栓
- 甲形止水栓
- 逆流防止弁
- 青銅製継手
- 水道用ポリエチレン管金属継手(KCPジョイント)
- 塩ビ管用伸縮可とう式継手(リークジョイント)
- フレキシブル継手
- 給水・給湯樹脂管用ワンタッチ継手(クリアロックS)
- メータユニット



■お問い合わせは

東北営業所

〒980-0811

仙台市青葉区一番町2-7-17 朝日生命仙台一番町ビル

☎022-224-5335 Fax 022-224-5336

ホームページ <https://www.kitz.co.jp>



我が社のおすすりめ品！

当組合お取引資機材メーカー
各社様が、おすすりめする製品
を紹介するコーナーです。



Mr. みやかん

伸縮機能付バタフライ弁 更新バタフライ弁 更新L O - T_M

前澤工業(株)

【商品詳細】

維持管理時代の高性能バルブ！

ON-OFF使用にも、絞り運転にもマエザワの更新シリーズを！

【特徴】

- ①更新時、新設時に伸縮継手が不要で、弁室の設計では縮小化が可能です。
- ②容易に取付、取外しが可能なので既設管はそのままバルブのみの作業で済みます。
- ③作業が省力化され工事短縮によるコスト低減が可能です。
- ④機能・外形寸法は従来品と同一なので、そのまま更新が可能です。

【構造】

- ①仕切弁から操作性の良いバタフライ弁に更新が可能です。
- ②水道面間を基準として面間の伸縮が可能なので、既設水道バルブと互換性があります。
- ③粉体塗装、弁箱内ゴムライニングで優れた耐腐食性能により更新スパンが延長されます。
- ④“くし歯形”弁体(L O-T_M)も対応、バルブの更新のみで設備の機能アップが可能です。

〔問合せ先〕

前澤工業(株) 東北支店

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-4-1

電話 022-298-7611 FAX 022-298-7613

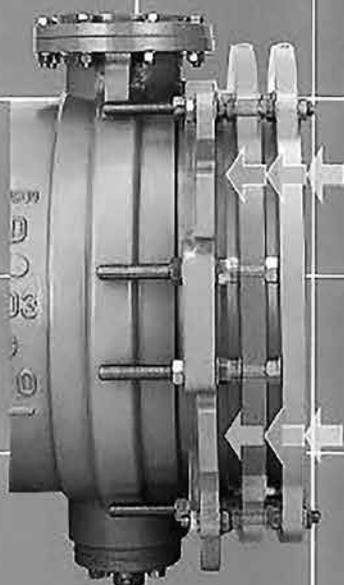


伸縮機能付バタフライ弁

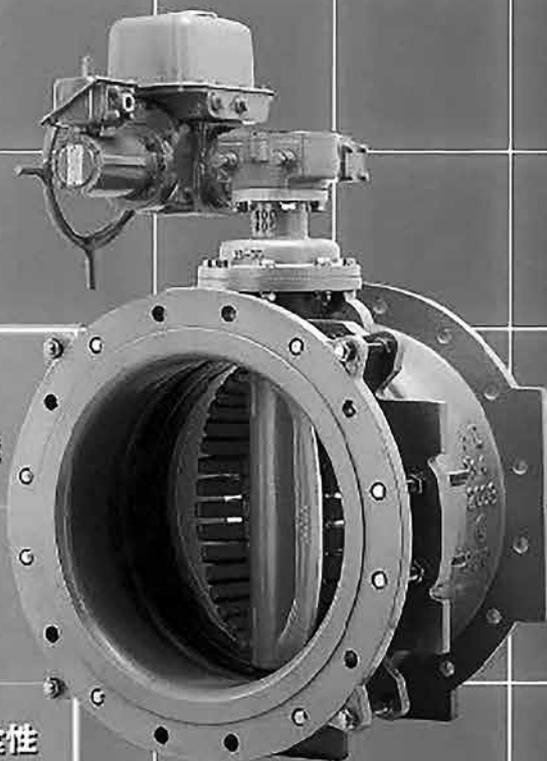
更新バタフライ弁 更新LO-TM

MBV-RP形

MBV-RP-LT形



維持管理時代の高性能バルブ！
ON-OFF使用にも、絞り運転にも、
マエザワの更新シリーズを！



特長

- 水道面間を基準として面間の伸縮が可能
- 更新時、新設時に伸縮継手が不要
- 容易に取付け、取外しが可能
- 工事短縮によるコスト低減
- 機能・外形寸法は従来品と同一
- 粉体塗装、ゴムライニングで優れた耐腐食性
- “くし歯形”弁体(LO-TM)もラインナップ！



Maezawa Industries, Inc.



「ラーメンの日」

いつも“みやかん”をご愛読いただきありがとうございます。暑い日が続きますが、そんな時こそモリモリ食べてスタミナをつけましょう！「腹が減っては戦は出来ぬ」と古来から言われますが、夏はまさにその通りだと思います。

さて、そこで今回ご紹介するのは、7月11日のラーメンの日と呼ばれる記念日です。この記念日は平成30（2018）年、（一社）日本ラーメン協会が、ラーメン産業の振興・発展とともに、日本独自のラーメン文化を支えることを目的に制定しました。毎年7月11日には「日本ご当地ラーメン一覧」が発表され、令和5（2023）年度は180種類のご当地ラーメンが掲載されました。興味がある方は調べてみてはいかがでしょうか！

◇7月11日がラーメンの日となった理由

①7をレンゲに、11を箸に見立てた。

②日本で最初にラーメンを食べたとされる徳川^{みつくに}光圀の誕生日が7月11日だった。

徳川光圀はテレビ時代劇「水戸黄門」のモデルとして有名。茨城県水戸市では、光圀が食べたラーメンを再現した「水戸藩らーめん」がご当地名物として販売されている。「水戸藩らーめん」には、スープの出汁や具に鶏や豚などの肉類が使われているが、光圀は、肉食が忌避されていた当時に5代将軍・徳川綱吉が制定した「生類憐れみの令」を無視して肉類を食べていたと伝わっている。

◇ほかに存在する様々なラーメンの記念日

・3月5日：安藤^{ももふく}百福の日

「インスタントラーメンの父」と呼ばれる安藤百福の誕生日で、日清食品ホールディング(株)が制定した。

・4月10日：辛ラーメンの日

韓国を代表する辛ラーメン。多くの人に味わってもらう事を目的に、(株)農心ジャパンが制定した。辛い英語でhot、すなわち「4=フォー、10=トウ」という語呂合わせ。

・10月2日：豚骨ラーメンの日

豚骨ラーメン発祥の地である福岡県久留米市の認知度を上げる事を目的に、久留米ラーメン会が制定した。「10=とん（こ）。2=つという語呂合わせ。

・11月11日（または毎月11日）：麺の日

1年を通じて麺類への関心を持ってもらうため、全国製麺協同組合連合会が制定した。1がたくさん並ぶ11月11日は、特に縁起のよい麺の日とされている。

夏はこれからです！たくさん食べて今年の夏も乗り切りましょう！



Mr. みやかん

組 合 の う ご き

- 3月1日(金)・(株)宮城県管工事会館役員会に井上理事長、菅原・小林両副理事長外出席
- 3月2日(土)・組合員中央管工業(株)渡辺毅浩社長のご令室渡辺真紀子様「お別れの会」に井上理事長参列
- 3月4日(月)・令和5年度建設雇用改善推進委員会に井上理事長出席
- ・能登半島地震被災地(珠洲市)復旧応援隊の第4次隊として組合員坪田工業(株)(5名)が出動(作業支援のため現地にて組合職員2名対応)
- 3月5日(火)・総務・厚生委員会開催
- ※報告事項
 - ①安全大会実施報告
 - ②親善ゴルフコンペ実施報告
 - ③給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会実施報告
 - ④親善ボウリング大会実施報告
 - ⑤令和5年度教育・研修及び福利厚生事業報告
 - ※協議事項
 - ①令和6年度教育・研修及び福利厚生事業計画(案)について
 - ※その他
 - ①次回委員会の開催について
- 3月6日(水)・令和5年度給水装置工事主任技術者現地研修会が開催され、組合員等63名受講
- 3月8日(金)・仙台地区木造家屋等建築工事安全委員会並びに幹事会合同会議に井上理事長、白戸工事部長出席
- ・能登半島地震被災地(珠洲市)復旧応援隊の第5次隊として組合員(株)ユーワ技研(5名)が出動(作業支援のため現地にて組合職員2名対応)
- 3月11日(月)・広報委員会開催
- ※協議事項
 - ①“みやかん”若草号の発刊について
 - ②“みやかん”令和5年度収支決算見込み並びに令和6年度収支予算(案)について
- 3月12日(火)・能登半島地震被災地(珠洲市)復旧応援隊の第6次隊として組合員三豊工業(株)(5名)が出動(作業支援のため現地にて組合職員2名対応)
- ・労組JAM宮城県管工業協同組合ユニオンとの第1回団体交渉に吉田専務理事外が対応
- 3月13日(水)・宮城県立仙台高等技術専門校令和5年度修了証書授与式に井上理事長出席
- 3月14日(木)・3月度理事会開催
- ①庶務報告
 - ②共同事業実績報告
 - ③広報委員会報告
 - ④総務・厚生委員会報告
 - ⑤組合員の脱退について
 - ⑥職員及び嘱託員人事について
 - ⑦就業規則の一部改正について
 - ⑧能登半島地震に係る義援金協力について

※協議事項

- ①令和6年度通常総会提出予定議案等について
- ②(株)宮城県管工事会館との土地賃貸契約の更新について
- ③令和6年度企業内最低賃金（宮管初任給基準額）と基本給表の改定について
- ④労組の2024春季要求に対する回答方針について
- ⑤令和6年度官公需共同受注事業「配水管及び給水装置修繕工事」に係る“休日昼間”の宅地内待機修繕体制に対する役員会社配置協力期間の一部変更について

※その他

- ①令和5年度決算予想と期末決算手当の支給について
- ②能登半島地震被災地（珠洲市）の応急復旧派遣について
- ③仙台市水道事業会計資本的支出の推移

- 3月15日(金)・2023下水道デザインマンホールコンテスト表彰式に井上理事長出席
- 3月16日(土)・能登半島地震被災地（珠洲市）復旧応援隊の第7次隊として組合員(株)仙塩管工事センター・本山振興(株)（5名）が出動（作業支援のため現地にて組合職員2名対応）
- 3月18日(月)・仙台市技能職団体連絡協議会令和5年度第2回理事会に井上理事長出席
・労組JAM宮城県管工業協同組合ユニオンとの第2回団体交渉に吉田専務理事外が対応し、妥結
- 3月20日(水)・能登半島地震被災地（珠洲市）復旧応援隊の第8次隊として組合員(株)日幸商會（6名）が出動（作業支援のため現地にて組合職員2名対応）
- 3月21日(木)・宮城県中小企業団体中央会令和5年度第4回理事会に井上理事長出席
- 3月23日(土)・組合員共栄工業(株)橋本正俊社長のご母堂橋本今年子様の葬儀一般焼香に吉田専務理事参列
- 3月24日(日)・能登半島地震被災地（珠洲市）復旧応援隊の第9次隊として組合員中央管工業(株)（5名）が出動（作業支援のため現地にて組合職員2名対応）
- 3月26日(火)・組合員(株)T O - K O大泉敏成社長の通夜式一般焼香に井上理事長参列
- 3月28日(木)・能登半島地震被災地（珠洲市）復旧応援隊の第10次隊として組合員渡辺建設工業(株)（5名）が出動（作業支援のため現地にて組合職員2名対応）
- 3月29日(金)・組合員佐静建設(株)佐藤健社長のご尊父佐藤勇様の通夜に井上理事長参列
・決算実地棚卸し
- 4月11日(木)・宮城県立仙台高等技術専門校令和6年度入学式に井上理事長出席
- 4月12日(金)・日本水道協会東北地方支部幹事都市管理者と全管連東北ブロック各県支部長との意見交換会に井上理事長、渡辺常任相談役外出席
- 4月18日(木)・組合創立77周年記念日
- 4月22日(月)・総務・厚生委員会開催

※報告事項

- ①令和5年度内の組合員のうごき（加入及び脱退）について

※協議事項

- ①令和6年度通常総会議案について
 - ・令和5年度決算について（第1号議案関係）
 - ・令和6年度予算案について（第2号議案関係）
 - ・令和6年度賦課金について（第4号議案関係）
 - ・令和6年度組合新規加入者の出資金及び加入金について（第5号議案関係）
- ②令和6年度通常総会役員改選に伴う選挙管理委員の選任について

- ③令和6年度宮管安全大会の実施について
- ④フルハーネス型安全带使用作業特別教育講習会の実施について
- ※その他

- ①宮管親善ゴルフコンペの日程等について

4月23日(火)・第4・四半期監査会開催

4月25日(木)・4月度役員会開催

※報告事項

- ①庶務報告
- ②共同事業実績報告
- ③決算棚卸し(在庫)報告
- ④総務・厚生委員会報告
- ⑤第4・四半期監査報告
- ⑥仙台市指定給水装置工事業者の新規指定並びに排水設備工事業者の新規承認について
- ⑦仙台市水道修繕受付センター業務委託の見積入札及び委託契約の締結について
- ⑧配水管及び給水装置修繕工事の見積入札及び工事請負契約の締結について
- ⑨既設配水管管体等調査業務委託の見積入札及び委託契約の締結について
- ⑩令和6年度備蓄倉庫賃貸借契約の締結について
- ⑪2024春季労使交渉の妥結について

※協議事項

- ①令和5年度決算について
- ②令和6年度収支予算案について
- ③令和6年度通常総会提出議案(議案書)について
- ④令和6年度通常総会正副議長候補者について
- ⑤総会の予定等について

※その他

- ①週休二日制普及促進DAYへの対応について
- ②能登半島地震被災地(珠洲市)の応急復旧派遣について

4月26日(金)・日本水道協会宮城県支部第68回総会に井上理事長、堀理事出席

- ・宮管連監査会に堀理事外出席
- ・宮管連役員会に井上理事長、菅原副理事長外出席

5月9日(木)・仙台市技能職団体連絡協議会令和6年度第1回理事会に井上理事長出席

5月10日(金)・(一社)仙台建設業協会令和6年度定時総会懇親会に井上理事長出席
 ・(一社)仙台設備工事業協会令和6年度定時社員総会懇談会に小林副理事長出席

5月14日(火)・宮城県中小企業団体中央会令和6年度専門委員会及び第1回理事会に井上理事長出席

5月15日(水)・(一社)東北空調衛生工事業協会第51回定時社員総会懇親会に井上理事長出席

5月16日(木)・2024仙台市下水道フェア第1回実行委員会に井上理事長出席
 ・令和6年度仙台市公認排水設備工事業者説明会に伊藤職員出席

5月17日(金)・(一社)宮城県空調衛生工事業協会令和6年度定時社員総会懇親会に井上理事長出席

5月20日(月)・令和6年度随時実施技能検定(プラント配管)実技試験が実施され、相澤十四男会長(株)相澤設備が技能検定委員として運営にあたる

5月21日(火)・(株)宮城県管工事会館監査役会に吉田専務理事、武田監事出席

5月22日(水)・総会運営打合せ会開催

・東北配管工事業協同組合令和6年度通常総会に関東資材部次長出席

5月28日(火)・5月度役員会開催

※報告事項

①庶務報告

②共同事業実績報告

③令和6年度通常総会・表彰式・懇親会について

④嘱託員の退職について

※協議事項

①水道配水用ポリエチレン管・継手施工技術講習会の開催について

②(公財)仙台市水道サービス公社評議員及び理事の任期満了に伴う選任について

③(株)宮城県管工事会館取締役の任期満了に伴う改選について

④令和6年度「市民防災の日」仙台市総合防災訓練への参加と宮管BCP情報伝達訓練の実施について

⑤職員の令和7年度新規採用方針について

※その他

①6月度定例理事会と同月臨時役員会の開催及び7月度理事会開催予定日の変更について

・令和6年度通常総会・表彰式・懇親会を開催、組合員・来賓等126名出席

5月29日(水)・宮城県職業能力開発協会令和6年度第1回理事会及び第46回通常総会に井上理事長出席

・(公財)仙台市水道サービス公社第58回理事会に菅原副理事長、堀理事出席

5月30日(木)・宮管連令和6年度通常総会・表彰式・懇親会に井上理事長、菅原副理事長外出席

・(一社)宮城県建築士事務所協会令和6年度記念講演会及び第45回通常総会懇親会に小林副理事長出席

The next quality. The next performance.

GENEX

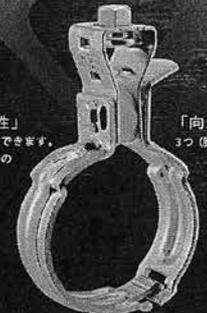
For Earth, For Life
Kubota



株式会社クボタ パイプシステム事業部

ひとつの金具がすべてを変える

らく吊X[®]



「抜群の施工性」
ナットを外さずに施工ができます。
配管吊り込み時にパイプの
調整が楽にできます。

「向上した安全性」
3つ(狂防止・外れ防止・自動ロック)
の新機構で実現した、
これまでに無い安全性

「施工のスピードが速く、かつ、安全と安心を実現」

組合員のうごき

○組合員商号変更

株式会社 T O - K O (No.91)

【令和6年3月10日付】

新 株式会社 T O - K O
旧 東光設備工業 株式会社

○組合員代表者変更

株式会社 T O - K O (No.91)

【令和6年3月23日付】



新 代表取締役 大泉 清子
前 代表取締役 大泉 敏成

三機工業 株式会社 東北支店 (No.54)

【令和6年4月1日付】



新 執行役員支店長 吉田 智明
前 執行役員支店長 藤江 茂樹

株式会社 江陽工業 (No.126)

【令和6年5月1日付】



新 代表取締役 岩城 貴大
前 代表取締役 佐々木幸男

訃 報



当組合員東光設備工業(株) (現：(株)T O - K O) 代表取締役社長 大泉敏成様におかれましては、令和6年3月23日(土)逝去されました。満76歳でした。

大泉さんは、昭和50年2月、家業である東光設備工業(株)に入社、その後平成2年6月に代表取締役に就任し、以来、地域に根ざした建築設備業者として、上下水道工事をはじめ、空調設備工事の設計施工を中心に社業の発展に努められ、同社の確固たる信用と経営基盤を築いてこられました。

また、急な修繕依頼にも迅速に対応するなど、常に市民の立場に立った経営を心掛けておられ、その穏やかで誠実なお人柄は、社員の方をはじめ多くの方々から慕われておりました。

葬儀は、3月27日(水)午前10時から、多賀城市のセレモニア多賀城「橘会館」にてしめやかに執り行われ、故人のご冥福をお祈り致しました。

理事（役員）会報告

－ 3 月度理事会－

1. 日 時 令和 6 年 3 月 14 日 (木) 15 : 00 ~ 16 : 30
2. 場 所 宮城県管工業協同組合 3 階 研修室
3. 出席者 理事 井上理事長・菅原副理事長・小林副理事長・吉田専務理事
小川常務理事・赤間理事・松岡理事・小野理事・渡辺理事・郷古理事
相澤理事・大浦理事・服部理事・堀理事 計 14 名
事務局 千葉事務局長・須藤事務長・白戸工事部長 計 3 名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

千葉事務局長より、組合の 2 月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川常務理事より、資材と工事の各共同事業について 2 月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③広報委員会報告

赤間広報委員長より、3 月 11 日に開催した首題委員会において、広報誌「みやかん」若草号の掲載予定記事と表紙写真、広報誌発行に係る令和 5 年度収支決算見込み及び令和 6 年度収支予算案について審議した内容が報告され、一同了承した。

④総務・厚生委員会報告

松岡総務・厚生委員長より、3 月 5 日に開催した首題委員会において、令和 5 年度の総務・厚生委員会所管事業の報告を行った旨と、令和 5 年度収支決算見込みと令和 6 年度事業計画案について協議した内容が説明され、一同了承した。

⑤組合員の脱退について

須藤事務長より、3 月 31 日付で法定脱退する予定の組合員 2 社について報告され、一同了承した。

⑥職員及び嘱託員の人事について

吉田専務理事より、令和 6 年 4 月 1 日付発令予定の職員人事と嘱託員人事について報告されるとともに、嘱託員については、企業内最低賃金の引き上げと職員の基本給改定に伴い、一部についてベースアップを行う旨が説明され、一同了承した。

⑦就業規則の一部改正について

千葉事務局長より、令和 6 年 4 月 1 日付で職員の労働時間管理に勤怠管理システムを導入することに伴う必要な条文改正を行うこと、また、お盆休業期間を現行の 3 日間（8 月 14 日～ 16 日）から 4 日間（8 月 13 日～ 16 日）とするこの 2 点が説明され、一同了承した。

⑧能登半島地震に係る義援金協力について

千葉事務局長より、首題の義援金について組合員 49 社から寄せられた 946,000 円と当組合職員互助

会からの54,000円を加えた1,000,000円を宮管として宮管連へ納金したこと、宮管連は総額2,220,000円を全管連本部へ3月5日に送金したことが報告され、一同了承した。

※協議事項

①令和6年度通常総会提出予定議案等について

吉田専務理事より、5月28日に江陽グランドホテルにおいて開催を予定している首題通常総会の提出議案項目と主なスケジュールについて説明されるとともに、各議案の具体的な内容は次回の4月度役員会に提案すること等が説明され、一同了承した。

②(株)宮城県管工事会館との土地賃貸契約の更新について

須藤事務長より、(株)宮城県管工事会館と締結している土地賃貸契約について、従前通り、賃貸借料を直近3カ年の路線価平均額から算出した金額に改定して契約更新したい旨が説明され、一同了承した。

③令和6年度企業内最低賃金（宮管初任給基準額）と基本給表の改定について

吉田専務理事より、昨今の賃上げ動向や宮城県中央会の給料表改定等を勘案し、当組合最低賃金と大卒初任給基準を引き上げ改定すること、この改定に伴い基本給表全体を改定したい旨が提案され、ベースアップの程度、改定率、必要な原資等が説明され、原案どおり令和6年4月1日から施行することで一同了承した。

④労組の2024春季要求に対する回答方針について

吉田専務理事より、今春の労組要求に対する使用者側の各回答方針が提案されるとともに、3月18日の団体交渉において文書回答したい旨が説明され、一同了承した。

⑤令和6年度官公需共同受注事業「配水管及び給水装置修繕工事」に係る“休日昼間”の宅地内待機修繕体制に対する役員会社配置協力期間の一部変更について

吉田専務理事より、首題の役員会社配置協力期間について、宅地内待機修繕担当組合員の令和6年度年間輪番回数を前年並みに維持するため、令和6年度から5月連休を役員会社の配置協力対象期間とさせて頂きたい旨が提案され、一同了承した。

※その他

①令和5年度決算予想と期末決算手当の支給について

須藤事務長より、令和5年度決算予想が説明され、この仮決算に基づき、資材並びに工事の利用分量割戻しと、期末決算手当の支給について提案され、一同了承した。

②能登半島地震被災地（珠洲市）応急復旧派遣について

堀理事より、仙台市水道局からの要請により、珠洲市で2月22日から水道施設の応急復旧作業を行っている当組合配水管部会の作業班と宮管職員による支援班の派遣状況等について中間報告され、一同了承した。

③仙台市水道事業会計資本的支出の推移

堀理事より、仙台市水道事業会計（配水管整備事業費、施設整備事業費、受託等事業費）の令和6年度予算額と直近5事業年度の推移が説明され、一同了承した。

－ 4 月度役員会－

1. 日 時 令和 6 年 4 月 25 日 (木) 15 : 00 ~ 16 : 30
2. 場 所 宮城県管工業協同組合 3 階 研修室
3. 出席者 理 事 井上理事長・菅原副理事長・小林副理事長・吉田専務理事
小川常務理事・赤間理事・松岡理事・小野理事・渡辺理事
郷古理事・相澤理事・大浦理事・服部理事・堀理事 計 14 名
監 事 大泉監事・鈴木監事 計 2 名
事務局 千葉事務局長・須藤事務長・鈴木資材部長・白戸工事部長
小島修繕センター部長 計 5 名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

千葉事務局長より、組合の 3 月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川常務理事より、資材と工事の各共同事業について 3 月度の実績を含む令和 5 年度の年間実績(累計)と前年比、及び予算比等が報告され、一同了承した。

③決算棚卸し(在庫)報告

小川常務理事より、年度末の資材部商品並びに工事部材料の在庫量が報告され、一同了承した。

④総務・厚生委員会報告

松岡総務・厚生委員長より、4 月 22 日に開催した首題委員会において、令和 5 年度内の組合員加入・脱退の状況、令和 6 年度通常総会予定議案について審議した旨、今年度の安全大会(6 月 28 日)とフルハーネス型安全帯使用作業特別教育講習会(6 月 25 日)の開催要項と、親善ゴルフコンペについて協議した内容が報告され、一同了承した。

⑤第 4・四半期監査報告

大泉監事より、4 月 23 日に行った令和 5 年度第 4・四半期(決算)監査の結果、適法かつ正確に処理されている旨が報告され、一同了承した。

⑥仙台市指定給水装置工事業者の新規指定並びに排水設備工事業者の新規承認について

白戸工事部長より、仙台市指定給水装置工事業者は令和 5 年 12 月から令和 6 年 3 月末までに新規指定が 3 社(但し、4 事業所)、廃止が 7 社(但し、8 事業所)あり、3 月末現在で 525 社になっていること、仙台市公認排水設備工事業者は令和 6 年 4 月 1 日付で新規承認が 5 社、承認取消しが 11 社、非更新業者が 1 社あり、4 月 1 日現在で 369 社になっていることが報告され、一同了承した。

⑦仙台市水道修繕受付センター業務委託の見積入札及び委託契約の締結について

白戸工事部長より、令和 6 年 4 月 1 日付で仙台市水道事業管理者と委託契約を締結した首題業務の契約金額と内容、従事協力組合員と業務委託料(単価)等について説明され、一同了承した。

⑧配水管及び給水装置修繕工事の見積入札及び工事請負契約の締結について

白戸工事部長より、令和 6 年度官公需共同受注事業として取り組む首題工事について、共同受注委

員会並びに官公需共同受注事業企画・調整委員会の承認に基づいて入札参加し、令和6年4月1日付で契約を締結したことが報告されるとともに、今年度の履行体制等について説明され、一同了承した。

⑨既設配水管管体等調査業務委託の見積入札及び委託契約の締結について

白戸工事部長より、首題業務について見積入札した結果、令和6年4月1日付で契約を締結したこと、及びその内容等が報告され、一同了承した。

⑩令和6年度備蓄倉庫賃貸借契約の締結について

須藤事務長より、第2倉庫を仙台市水道局へ賃貸する件について、前年度同様の条件で仙台市水道事業管理者と令和6年4月1日付で賃貸借契約した旨が報告され、一同了承した。

⑪2024春季労使交渉の妥結について

吉田専務理事より、3月18日に回答書を示して団体交渉を行った結果、使用者側回答のとおり妥結し、3月26日に確認書を取り交わしたことが報告され、一同了承した。

※協議事項

①令和5年度決算について

②令和6年度収支予算案について

須藤事務長より、先ず、令和5年度の決算内容と剰余金処分案等が説明され、次いで令和6年度の予算案について提案され、一同了承した。

③令和6年度通常総会提出議案（議案書）について

吉田専務理事より、総会に提案する各議案の具体的な内容について説明され、一同了承した。

④令和6年度通常総会正副議長候補者について

吉田専務理事より、首題の候補者案が示され、一同了承した。

⑤総会の予定等について

千葉事務局長より、5月28日に江陽グランドホテルにおいて予定している令和6年度通常総会、表彰式、懇親会の開催要項、次第、出席者及び懇親会の来賓案内者について説明され、また、今回は特に能登半島地震被災地の応急復旧応援活動に派遣した組合員従業員を慰労する意味で招待したいこと等が提案され、一同了承した。

※その他

①週休二日制普及促進DAYへの対応について

千葉事務局長より、国及び県内行政機関と建設業界が協働で取り組む首題の件について、当組合は5月から9月までの第2土曜日（但し8月は第3土曜日）を一斉休業として協力する案が説明され、一同了承した。

②能登半島地震被災地（珠洲市）の応急復旧派遣について

堀理事より、仙台市水道局から要請を受けて令和6年2月20日から被災地石川県珠洲市の水道施設応急復旧応援に派遣した一連の活動について、4月3日に帰仙した第10次隊をもって終了したこと、現地での主な作業内容、作業にあたった延べ人数等が報告され、一同了承した。

－ 5 月度役員会－

1. 日 時 令和 6 年 5 月 28 日 (火) 12 : 00 ~ 13 : 20
2. 場 所 江陽グランドホテル 5 階 天平の間
3. 出席者 理事 井上理事長・菅原副理事長・小林副理事長・吉田専務理事
小川常務理事・赤間理事・松岡理事・小野理事・渡辺理事
郷古理事・相澤理事・大浦理事・服部理事・堀理事 計 14 名
監 事 武田監事・大泉監事・鈴木監事 計 3 名
事務局 千葉事務局長・須藤事務局長・鈴木資材部長・白戸工事部長
小島修繕センター部長 計 5 名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

千葉事務局長より、組合の 4 月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川常務理事より資材と工事の各共同事業について 4 月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③令和 6 年度通常総会・表彰式・懇親会について

千葉事務局長より、首題総会のスケジュール、次第、出席予定等について説明され、一同了承した。

④嘱託員の退職について

吉田専務理事より、資材部営業課営業係付の嘱託員 1 名より退職願いがあり、5 月 14 日付で雇用契約を解除した旨が報告され、一同了承した。

※協議事項

①水道配水用ポリエチレン管・継手施工技術講習会の開催について

鈴木資材部長より、首題講習会の開催要項案について、日程、場所、定員、受講料等が提案され、一同了承した。

②(公財)仙台市水道サービス公社評議員及び理事の任期満了に伴う選任について

吉田専務理事より、首題公社の評議員に井上理事長、理事には菅原副理事長と堀理事に留任していただくことが提案され、一同了承した。

③(株)宮城県管工事会館取締役の任期満了に伴う改選について

吉田専務理事より、首題会館の取締役として井上理事長以下、現職取締役 6 名に留任していただく旨が提案され、一同了承した。

④令和 6 年度「市民防災の日」仙台市総合防災訓練への参加と宮管 B C P 情報伝達訓練の実施について

堀理事より、6 月 12 日実施予定の「令和 6 年度仙台市総合防災訓練防災関係機関等連携実動訓練(応急給水訓練)」への参加内容と、仙台市水道局と行う応急復旧訓練並びに応急給水訓練、及び当組合策定の B C P に基づく安否確認と情報伝達訓練について説明され、一同了承した。

⑤職員の令和7年度新規採用方針について

吉田専務理事より、職員の欠員補充と、将来に備えた人材の確保を図るため、令和7年度新規採用に向けた職員の募集・採用活動を行っていく旨が説明され、一同了承した。

※その他

①6月度定例理事会と同月臨時役員会の開催及び7月度理事会開催予定日の変更について

千葉事務局長より、6月度定例理事会と同月臨時役員会の開催予定、及び7月度定例理事会予定日の変更について説明され、一同了承した。

－ 5月度臨時理事会－

1. 日 時 令和6年5月28日(火)16:45～17:00
2. 場 所 江陽グランドホテル 5階 天平の間
3. 出席理事の氏名 井上 環・菅原 雅美・小林 照和・吉田 秀之・小川 憲昭
松岡 清一・小野 修司・渡辺 毅浩・郷古 孝雄・相澤 良朋
大浦 明・服部 達彦・堀 政信・大泉 雄介 計14名
4. 議題の経過及びその結果

第1号議案 定款第27条に規定する役職理事の選任及び職務（順位）について

首題について、次のとおり選任すること出席理事全員が異議なく同意し、それぞれ即時就任を承諾した。

職務順位	第1位	理事長	井上 環（代表理事）
	第2位	副理事長（上席）	菅原 雅美
	第3位	副理事長（次席）	小林 照和
	第4位	専務理事	吉田 秀之
	第5位	常務理事	小川 憲昭

なお、吉田専務理事、小川常務理事、堀理事は常勤とすることを出席理事全員が確認した。

第2号議案 定款第32条に規定する相談役の委嘱について

井上理事長より、前期に引き続き渡辺皓氏を第47期常任相談役として委嘱することが提案され、出席理事全員が異議なく賛同した。

職員等の人事

○嘱託員退職

【令和6年5月14日付】

資材部営業課営業係 菅井 淳一

源泉所得税の改正のあらまし

令和6年4月

国 税 庁

所得税の源泉徴収事務につきましては、日頃から格別のご協力をいただき感謝申し上げます。令和6年度の税制改正により、源泉所得税関係について主に次のような改正が行われましたのでお知らせいたします。

(注) このパンフレットは、令和6年4月1日現在の法令に基づいて作成しています。

- 1 令和6年分の所得税について、定額による所得税額の特別控除（定額減税）が実施されます。定額減税の詳細については、国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」をご覧ください。



定額減税特設サイト

- 2 住宅借入金等を有する場合の所得税額の特別控除について、次の措置が講じられました。

- (1) 特例対象個人^(注1)が、認定住宅等^(注2)の新築若しくは認定住宅等で建築後使用されたことのないものの取得（以下「認定住宅等の新築等」といいます。）又は買取再販認定住宅等の取得^(注3)をして令和6年1月1日から同年12月31日までの間に居住の用に供した場合の住宅借入金等の年末残高の限度額（借入限度額）を次のとおりとして所得税額の特別控除が適用できることとされました。

住宅の区分	借入限度額		
	改正前	改正後	
		特例対象個人	左記以外
認定住宅	4,500万円	5,000万円	4,500万円
ZEH水準省エネ住宅	3,500万円	4,500万円	3,500万円
省エネ基準適合住宅	3,000万円	4,000万円	3,000万円

(注) 1 「特例対象個人」とは、年齢40歳未満であって配偶者を有する者、年齢40歳以上であって年齢40歳未満の配偶者を有する者又は年齢19歳未満の扶養親族を有する者をいいます。次の(2)においても同じです。

2 「認定住宅等」とは、認定住宅、ZEH水準省エネ住宅及び省エネ基準適合住宅をいい、「認定住宅」とは、認定長期優良住宅及び認定低炭素住宅をいいます。次の(2)においても同じです。

3 「買取再販認定住宅等の取得」とは、認定住宅等である既存住宅のうち宅地建物取引業者により一定の増改築等が行われたもののその宅地建物取引業者からの取得をいいます。次の(2)においても同じです。

- (2) 特例対象個人である住宅被災者^(注)が、認定住宅等の新築等又は買取再販認定住宅等の取得をして令和6年1月1日から同年12月31日までの間に居住の用に供した場合の再建住宅借入金等の年末残高の限度額（借入限度額）を次のとおりとして所得税額の特別控除が適用できることとされました。

(注) 居住の用に供していた家屋が、東日本大震災によって被害を受けたことにより居住の用に供することができなくなった者をいいます。

住宅の区分	借入限度額		
	改正前	改正後	
		特例対象個人	左記以外
認定住宅	4,500万円	5,000万円	4,500万円
ZEH水準省エネ住宅			
省エネ基準適合住宅			

- (3) 認定住宅等の新築又は認定住宅等で建築後使用されたことのないものの取得に係る床面積要件について、合計所得金額1,000万円以下の者に限り40㎡に緩和（原則：50㎡）する措置が、令和6年12月31日以前（改正前：令和5年12月31日以前）に建築確認を受けた家屋について適用できるとされました。

3 スtockオプション税制（特定の取締役等が受ける新株予約権の行使による株式の取得に係る経済的利益の非課税等）について、次の措置が講じられました。

- (1) 適用対象となる新株予約権に係る契約の要件について、「新株予約権の行使により取得をする株式（譲渡制限株式に限る。）について、一定の管理に関する取決めに従い、その取得後直ちに、その新株予約権の行使に係る付与会社等により管理がされること」との要件が追加され、保管委託要件との選択適用とされました。

この改正は、令和6年分以後の所得税について適用されます。

- (2) 次のイ及びロに掲げる特定新株予約権について、その年における特定新株予約権の行使に係る権利行使価額の限度額（改正前：1,200万円）が次のとおり引き上げられました。

この改正は、令和6年分以後の所得税について適用されます。

イ 設立の日以後の期間が5年未満の付与会社が付与する特定新株予約権・・・2,400万円

ロ 一定の付与会社^(注)が付与する特定新株予約権・・・・・・・・・・・・・・3,600万円

(注) 設立の日以後の期間が5年以上20年未満である付与会社のうち、非上場であるもの又は上場等から5年未満であるものをいいます。

- (3) 適用対象となる特定従事者に係る要件について、次の見直しが行われました。

イ 認定新規中小企業者等に係る要件の緩和

ロ 社外高度人材に係る要件の見直し

(イ) 実務経験に係る要件の一部緩和

(ロ) 社外高度人材の範囲の拡大

- (4) 権利者が新株予約権に係る付与決議の日において付与会社の大口株主等に該当しなかったことを誓約する書面等の提出に代えて、電磁的方法によりその書面等に記載すべき事項を記録した電磁的記録を提供できることとするなど、所要の措置が講じられました。

この改正は、令和6年4月1日以後に行う電磁的記録の提供について適用されます。

**ピーちゃん
水栓!?**

仲間かな?
カクダイ HP
にも来てね










株式会社 **カクダイ**

仙台営業所

〒984-0015
仙台市若林区卸町 2-4-14
TEL (022)239-8371
FAX (022)239-8370

4 NISA（非課税口座内の少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置）について、次の措置のほか、所要の措置が講じられました。

次の措置に係る改正は、令和6年4月1日以後に提出を受ける届出書等について適用されます。

- (1) 金融商品取引業者等の営業所の長は、廃止通知書の交付に代えて、電磁的方法によりその廃止通知書に記載すべき事項を提供できることとされました。
- (2) 非課税口座を開設し、又は開設していた居住者等は、廃止通知書の提出又は非課税口座開設届出書への添付に代えて、電磁的方法によるその廃止通知書に記載すべき事項の提供及びその事項を記載した非課税口座開設届出書の提出等ができることとされました。

5 公共法人等及び公益信託等に係る非課税及び金融機関等の受ける利子所得等に対する源泉徴収の不適用の適用対象に、セキュリティトークン（電子記録移転有価証券表示権利等）に該当する社債であって、第一種金融商品取引業を行う者等によって一定の要件を満たす方法により管理されるものの利子が加えられました。

この改正は、令和6年4月1日以後に支払を受けるべき社債の利子について適用されます。

6 支払調書及び源泉徴収制度の対象となる報酬・料金等（診療報酬）の範囲に、社会保険診療報酬支払基金から支給される流行初期医療の確保に要する費用が加えられました。

この改正は、令和6年4月1日以後に支払うべき診療報酬について適用されます。

7 外国金融機関等の店頭デリバティブ取引の証拠金に係る利子の課税の特例の適用期限が令和9年3月31日（改正前：令和6年3月31日）まで延長されました。

8 クロスボーダー取引に係る利子等の課税の特例の対象となる振替社債等の範囲から、振替特定目的信託受益権のうち社債的受益権に該当するものが、適用期限（令和6年3月31日）の到来をもって除外されました。

令和5年度の税制改正により、令和6年以後適用されるもの

1 令和6年10月1日以後に提出する「給与所得者の保険料控除申告書」について、次に掲げる事項（申告者との続柄）の記載を要しないこととされました。

- (1) 社会保険料について、社会保険料のうち自己と生計を一にする配偶者その他の親族が負担すべきものがある場合におけるこれらの者の申告者との続柄
- (2) 新生命保険料及び旧生命保険料について、保険金、年金、共済金、確定給付企業年金、退職年金又は退職一時金の受取人の申告者との続柄
- (3) 介護医療保険料について、保険金、年金又は共済金の受取人の申告者との続柄
- (4) 新個人年金保険料及び旧個人年金保険料について、年金の受取人の申告者との続柄

2 「給与所得者の扶養控除等申告書」について、その申告書に記載すべき事項がその年の前年の申告内容と異動がない場合には、その記載すべき事項の記載に代えて、その異動がない旨の記載によることができることとされました。

この改正は、令和7年1月1日以後に支払を受けるべき給与等について提出する「給与所得者の扶養控除等申告書」について適用されます。

なお、令和6年6月上旬頃にこの改正後の「給与所得者の扶養控除等申告書」の取扱いについて説明した「簡易な給与所得者の扶養控除等申告書等に関するFAQ(源泉所得税関係)」を国税庁ホームページへ掲載する予定です。

(注) 「従たる給与についての扶養控除等申告書」についても、同様の改正が行われました。

3 クロスボーダー取引に係る利子等の課税の特例等について、次の措置が講じられました。

この改正は、令和6年7月1日以後に提出する書類又は提供する事項について適用されます。

(1) 振替国債等の利子の課税の特例等について、e-Taxにより税務署長に対して提出する次に掲げる書類のファイル形式を、XML形式又はCSV形式とすることとされました。

- イ 非課税適用申告書等
- ロ 特例書類

(2) 上場株式等の配当等に係る租税条約等の適用手続について、その配当等の支払の取扱者のその支払を受ける者等に関する事項の光ディスク等による税務署長に対する提供に代えて、e-Taxにより提供することができることとされました。

年末調整の電子化及びキャッシュレス納付のご案内

(1) 年末調整の電子化

年末調整手続を電子化することにより、各種控除額の検算や控除証明書等のチェックが削減されるなど、年末調整手続が簡便化できます。詳しくは、国税庁ホームページ「年末調整手続の電子化に向けた取組について」をご覧ください。

(<https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm>)



(2) キャッシュレス納付

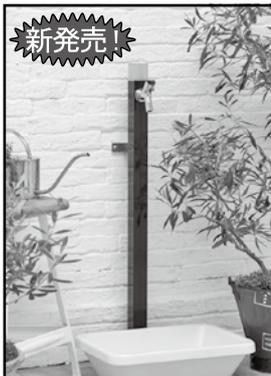
源泉所得税の納付は、①金融機関や税務署等の窓口に行く必要がなく、②自宅や事務所などからの納付手続が可能な非対面の「キャッシュレス納付」が便利です。詳しくは、国税庁ホームページ「源泉所得税の納税手続」をご覧ください。

(https://www.nta.go.jp/users/gensen/nencho/index/gensen_nouzei/cashless.htm)



国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) では、源泉徴収に関する情報やタックスアンサー(よくある税の質問)を提供しています。源泉徴収についてお分かりにならない点などがありましたら、是非ご活用ください。

国税庁 法人番号 7000012050002



新発売

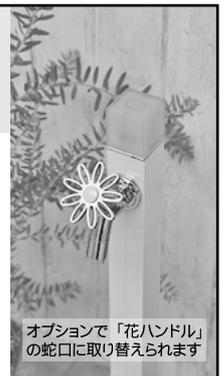
わずか40mm角柱! スタイリッシュな New デザイン。
エクステリアの次世代型不凍水栓柱、選べる14色!

デザイン不凍水栓柱

アイスルージュ
Ice Rouge

株式会社 外村製作所 仙台支店

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町5-9-18 TEL 022-238-9110 FAX 022-238-9290



オプションで「花ハンドル」の蛇口に取り替えられます

❖❖❖❖ 諺・漢字コーナー ❖❖❖❖

——今月の諺——

「^{みず}水を^う打ったよう」

(土埃が立つのを抑えるために辺りに水をまいた後のようだという意から) その場に集まった人々が、一つのことに注意を集中させて静まり返っているさまのたとえ。

——読んでみよう！書いてみよう！——

一、次の漢字の読みを（ ）に書いてみて下さい。

- 1 吟 味 ()
- 2 自 薦 ()
- 3 遮 断 ()
- 4 稼 ぐ ()
- 5 耐える ()

二、次の文中のカタカナを（ ）に漢字で書いてみて下さい。

- 1 ジャがいもはチカケイの一種だ。 ()
- 2 ケイリュウづりを楽しむ。 ()
- 3 ケイコウトウを点灯する。 ()
- 4 過去の問題から出題ケイコウを分析する。 ()
- 5 コウケイが100mmの水道管。 ()

三、次の（ ）に漢字を入れて四字熟語を完成させてみて下さい。

- 1 一 罰 () 戒 2 孤 () 奮 闘

※解答は40頁です。

ライフラインを支える使命

人々の暮らしを守る技術がマエザワにあります。



前澤工業株式会社

東北支店

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号 TEL (022)298-7611

www.maezawa.co.jp

編集歳時記

(2024年盛夏号No.511)

・5月28日に開催した当組合の令和6年度通常総会は、組合員皆様のご理解とご協力により、お陰様で全議案が満場一致の賛同を得て可決確定し、無事に終結しました。役員改選では、井上理事長以下第47期（令和6・7年度）の新執行部が選任され、向こう2年間の組合事業運営に取り組ませて頂きます。今後、6月の定例理事会と臨時役員会で今期の各種委員会構成メンバーと地区連絡会正副代表幹事等を機関決定し、新年度の諸事業や行事が本格始動します。役員、委員、職員が一致協力して事業の推進に努めて参りますので、組合員の皆様には組合事業の積極的なご利用をお願い致します。

また、5月30日に開かれた宮城県管工事業協同組合連合会（以下、「宮管連」という。）の令和6年度通常総会では、宮管の井上理事長が宮管連の会長、同じく菅原副理事長が理事、事務方の堀理事が専務理事にそれぞれ再任されました。宮管連は、全国管工事業協同組合連合会（略称：「全管連」）の宮城県支部を与る県単位の組織であり、今後とも、宮城県内管工事業界の発展に資する団体として活動を展開して参りますので、関係各位には何卒倍旧のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

・過日、人々の暮らしや社会生活を支える水道（水資源）について啓発する「全国水道週間（毎年6月1日～7日）」のスタートの日に、仙台市では“青下の杜フェスティバル”が仙台市水道記念館をメイン会場にして開催され、当組合は青下の杜プロジェクト（官民連携で取り組む青下水源地の保全活動）の参加企業として音楽イベント“水の音楽会”を主催し、来場者からご好評を頂いた。（本誌別掲参照）

青下の杜プロジェクトは令和2年度に発足して今年で5年目になるが、当初3年間は新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動が制限され、漸く昨年あたりから、水道記念館散策地での植樹や間伐、花植え体験、そして今回のフェスティバル等々、水源地の保全活動を通じて自然に親しみながら、地域住民に水道への理解と興味を持って頂く活動を展開している。

兎角、災害時にだけクローズアップされがちな管工事業界であるが、願わくは、地道な活動が業界の将来へと繋がり、もっと日常的に高い関心を持って貰えるようになれば幸いである。

令和6年6月3日

吉田 秀之

中低層建物から
超高層建物まで
フネンがお届けする
安心・安全・信頼の単管式継手

XJS-BK アクロススマート
ブロック

XJH-BK アクロスハイパワー
ブロック

閉塞機能を標準装備
下流側ストレートタイプも規格化
遮音システム同時販売

フネンアクロス株式会社
仙台営業所 宮城県仙台市若林区卸町東4-3-15 ポートビル3F
TEL. 022-390-4121 FAX: 022-288-1357

諺・漢字コーナー【解答】

一. 1. ぎんみ 2. じせん 3. しゃだん 4. かせ 5. た

二. 1. 地下茎 2. 溪流 3. 蛍光灯 4. 傾向 5. 口径

三. 一罰百戒（いちばつひゃっかい）
一つの罪を罰して百の戒めとすること。

孤軍奮闘（こぐんふんとう）
支援や援軍がない中で、孤立して戦い努力すること。

大切な水を
人々の暮らしへとつなぐ

QSO

私たちは「青下の杜プロジェクト」に参画しています

 前澤給装工業株式会社

<https://www.qso.co.jp/>

仙台支店 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5丁目1-35 三共仙台東ビル802 TEL:022-778-5182 FAX:022-778-5184



株式会社
前澤給装工業

メータボックス

NCP

「軽くて、強い」ノーマルタイプから
防寒性能をプラスした防寒タイプまで、
豊富なバリエーション展開で
用途に合わせた最適製品を提供します。



防寒タイプ
NCP-20D

日之出水道機器株式会社

本社 福岡市博多区堅粕5-8-18(ヒノデビルディング) TEL(092)476-0777
東京本社 東京都港区赤坂3-10-6(ヒノデビル) TEL(03)3585-0418
東北第2営業所 仙台市若林区卸町3-2-2 TEL(022)782-6571

編集・発行

宮城県管工業協同組合 第46期 広報委員会

委員長	赤間 勇一郎	(株) 赤間 総業	代表取締役社長)
副委員長	小野 修司	(全) 栄興業 (株)	代表取締役社長)
委員	佐藤 健	(佐) 静建設 (株)	代表取締役社長)
委員	金来和 広	(株) ユーワ技研	代表取締役社長)
委員	坪田 映二	(坪) 田工業 (株)	代表取締役社長)
委員	大友 進	(東) 水工業 (株)	専務取締役)

専務理事 吉田 秀之
理事 堀 政信